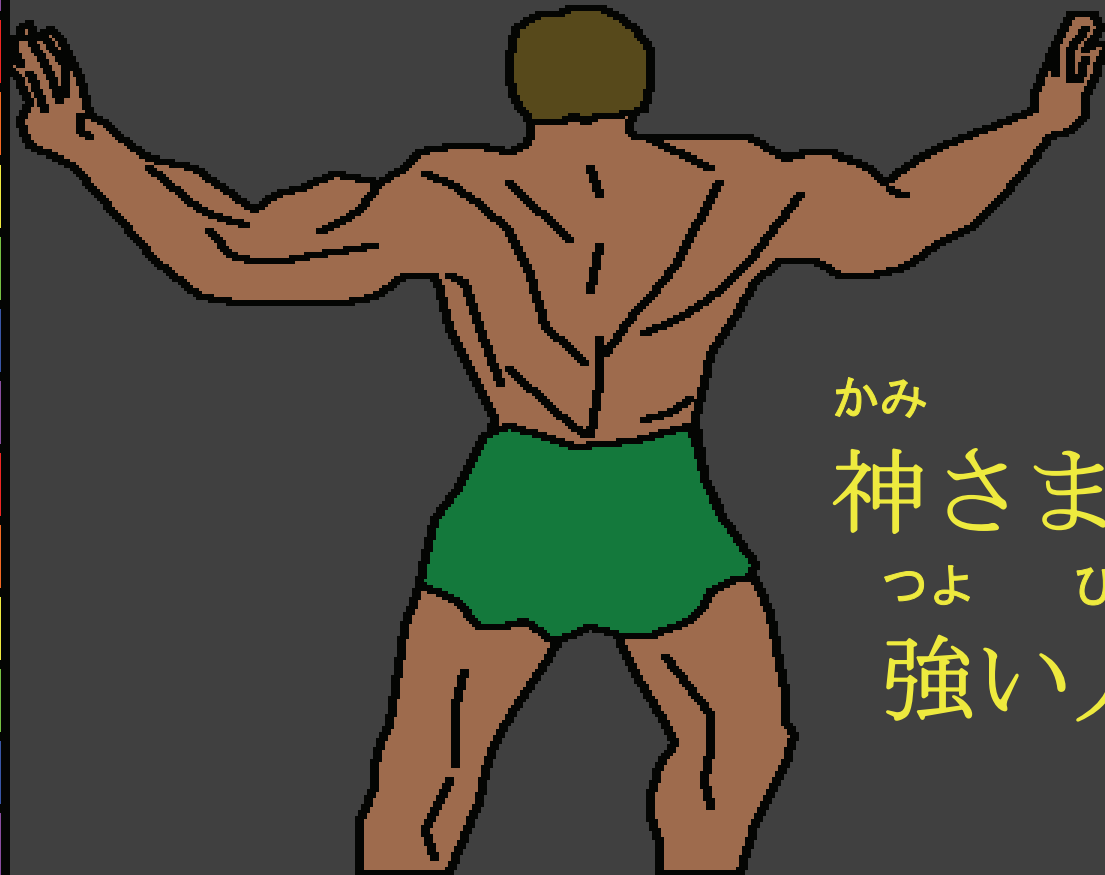


こども

子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします



かみ

神さまがくださった

つよ ひと

強い人、サムソン



ぶん
文: Edward Hughes

え
絵: Janie Forest

かいさくしゃ
改作者: Lyn Doerksen

ほんやくしゃ
翻訳者: Yuko Kajiki 監修者: Dan Ellrick

しゅっぱんしゃ
出版社: Bible for Children
www.M1914.org

©2009 Bible for Children, Inc.

きよか たにん う かぎ はなし
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、
また きよか
又はプリントは、許可されています。



むかし ち
ずっとずっと 昔、イスラエルの地にマノ
ひと す
アという人が住んでいました。
マノアとおくさんには、
こどもがありません。



ひ
でもある日のこと、マノアのおくさんのところに、
しゆ つか
主からの使いがあらわれました。

い
そしてこう言いましたよ。

あか う
「あなたに赤ちゃんが生

まれるでしょう。

こ
その子は、

かみ
神さまがく
ださるとく

あか
べつの赤ちゃんですよ。」



「すばらしいニュースがあるのよ。」

じよ おっと い
かの女はすぐに夫マノアのところへ行って、
このことをつたえました。

き
それを聞いたマノア
いの
は祈りました。



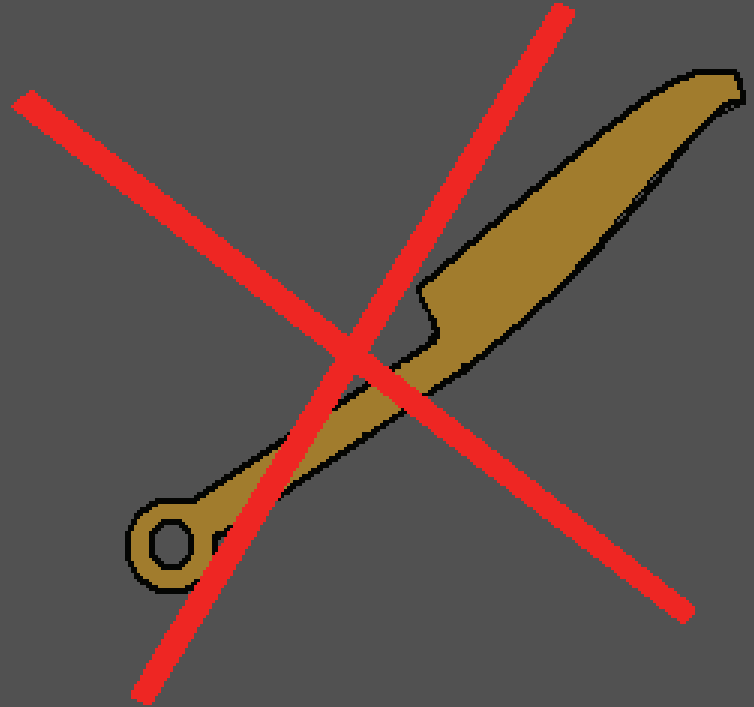
「ああ、わたしの主よ・・・。どうぞ、私たちのと
ころへ、もういちど来てください。そして、おしえて

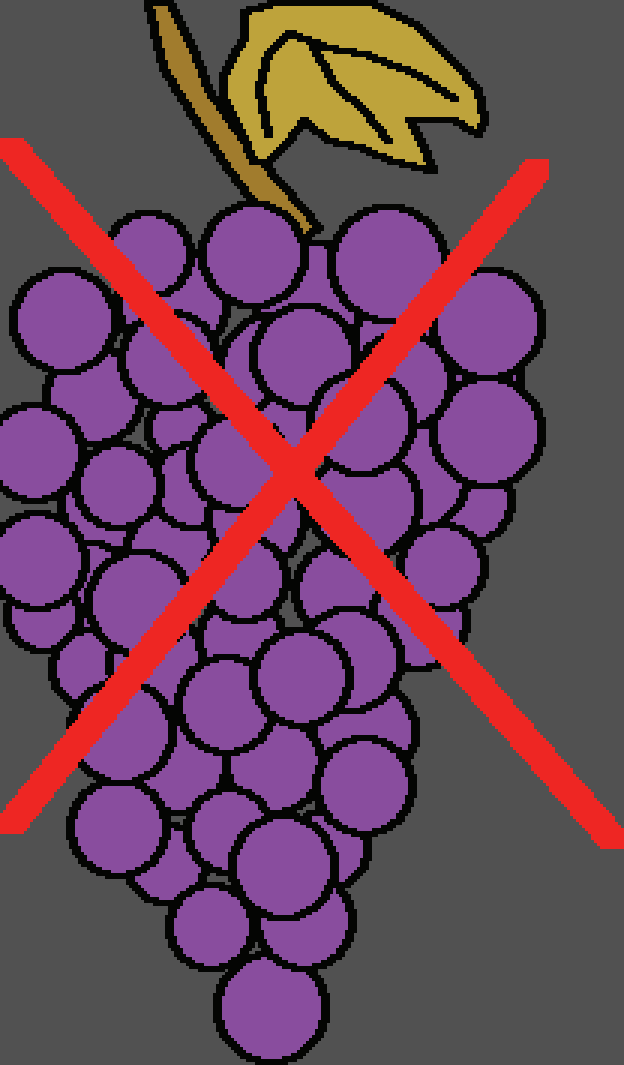
ください。生まれて
くる子にどんなこ
とをすればいい
のですか。」





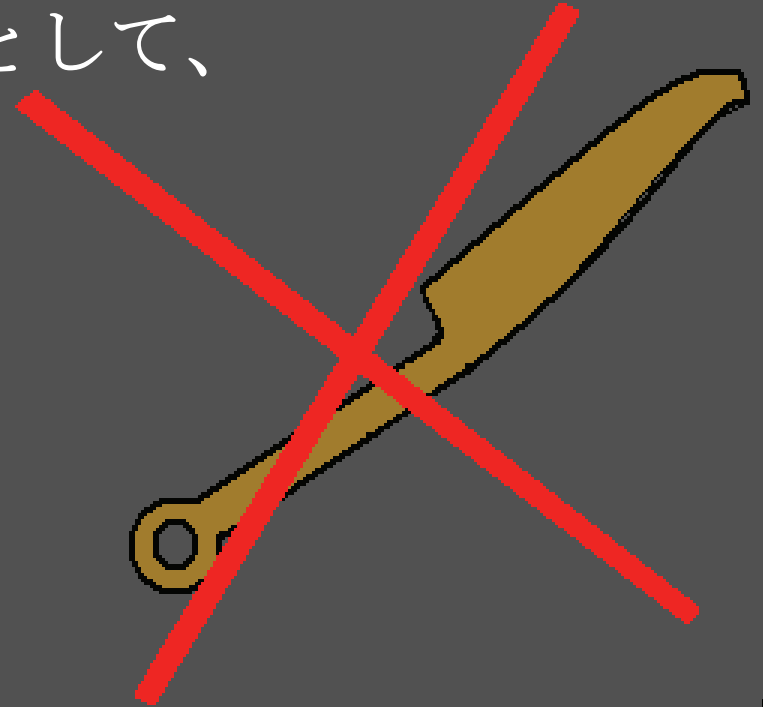
そこで、天使^{てんし}はまたあらわれてマノ
ア^いにこう言^こいましたよ。「その子は、
決^{けっ}してかみ^けの毛^きを切^きってはならない。
決^{けっ}してお酒^{さけ}をのんではならない。

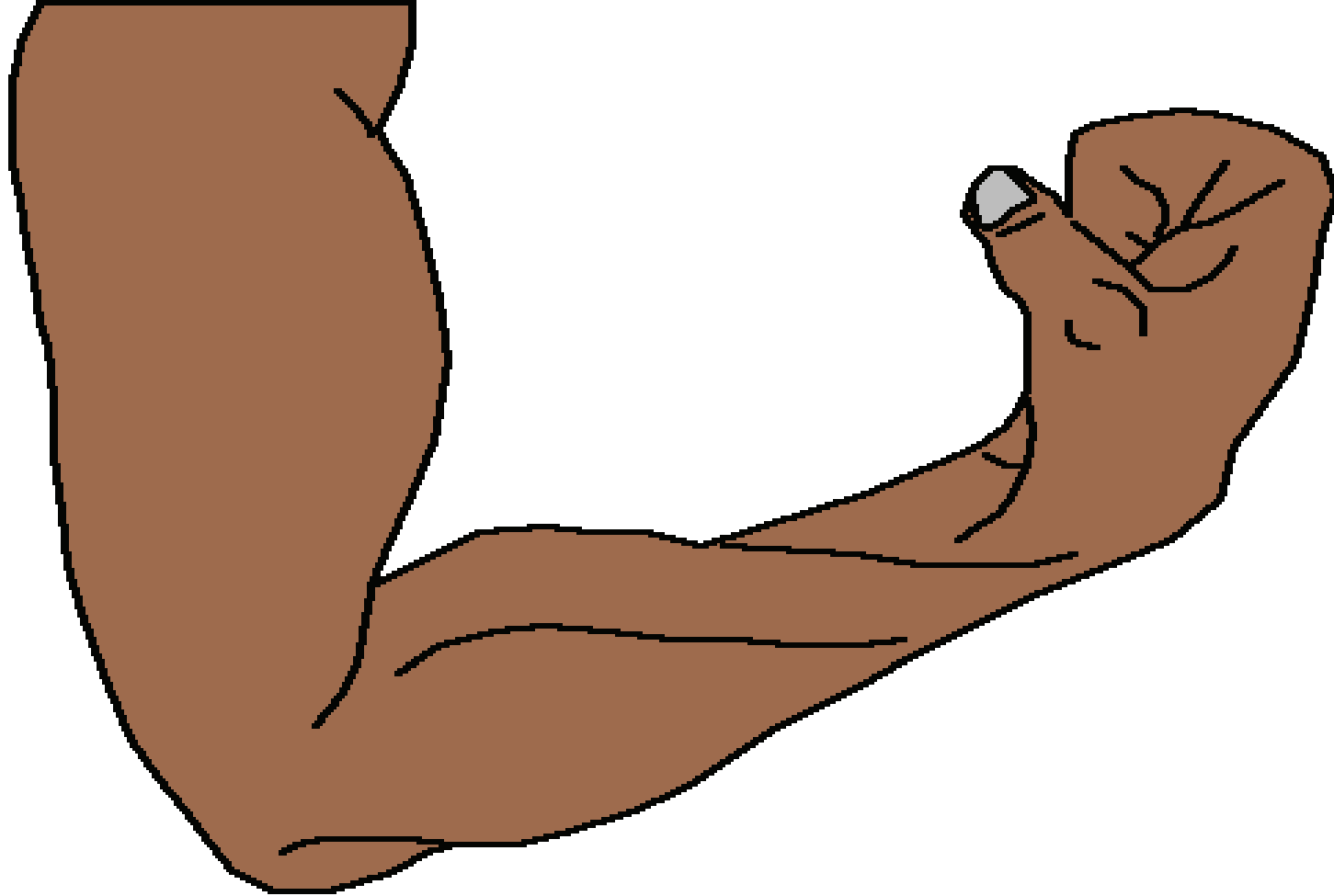




けっ かみ い
そして決して神さまが言われた
いがい た
もの以外は食べてはならない。

かみ こ
神さまは、この子をイスラエルの
しゃ ひと
しどう者として、そしてわるい人を
さばくものとして、
えらばれた
のです。」

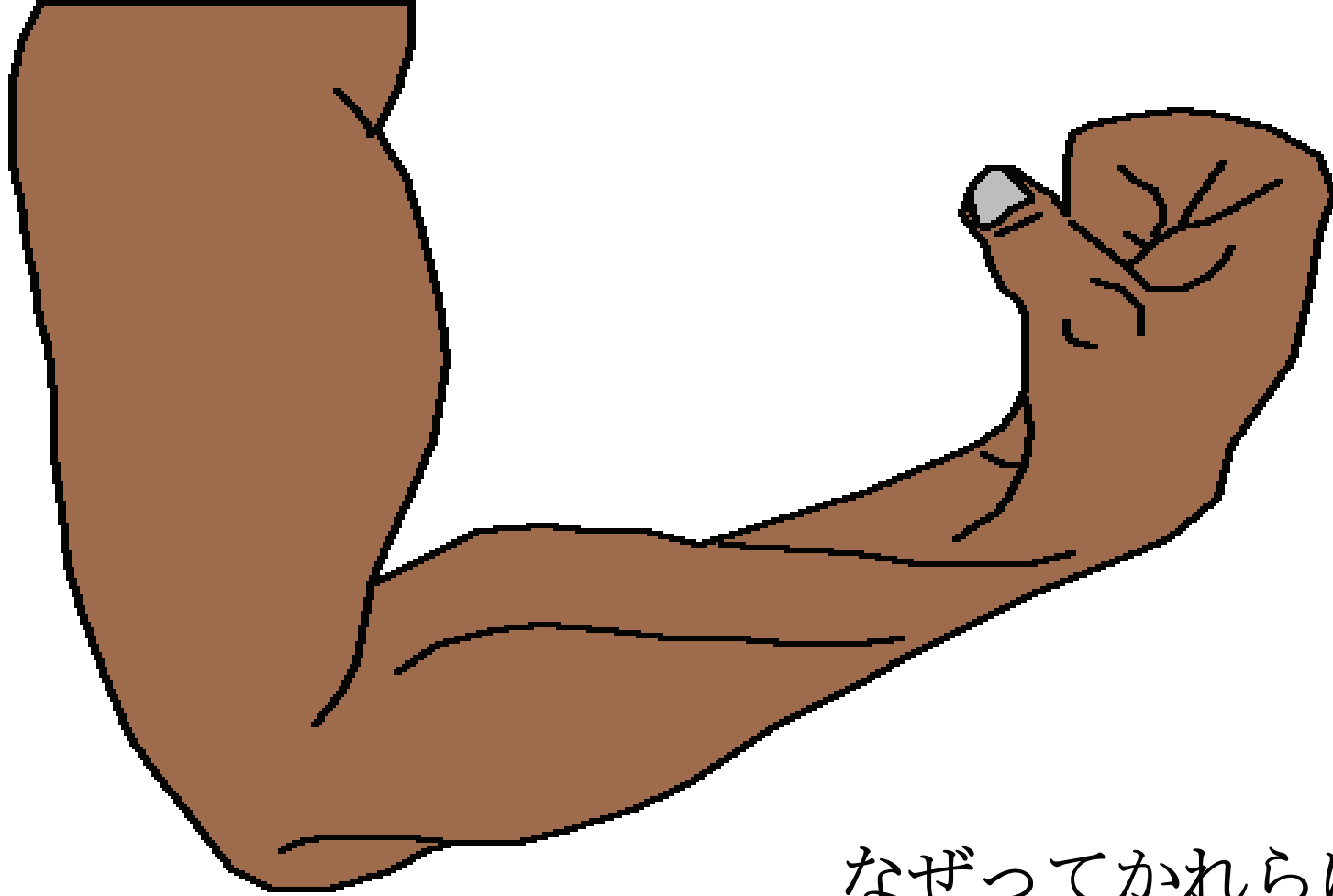




かみ たみ
このころ、神さまの民イスラエルの人々は、
すく

ほんとうにだれかに救ってもらわなければ、
どうしようもなかったのです。



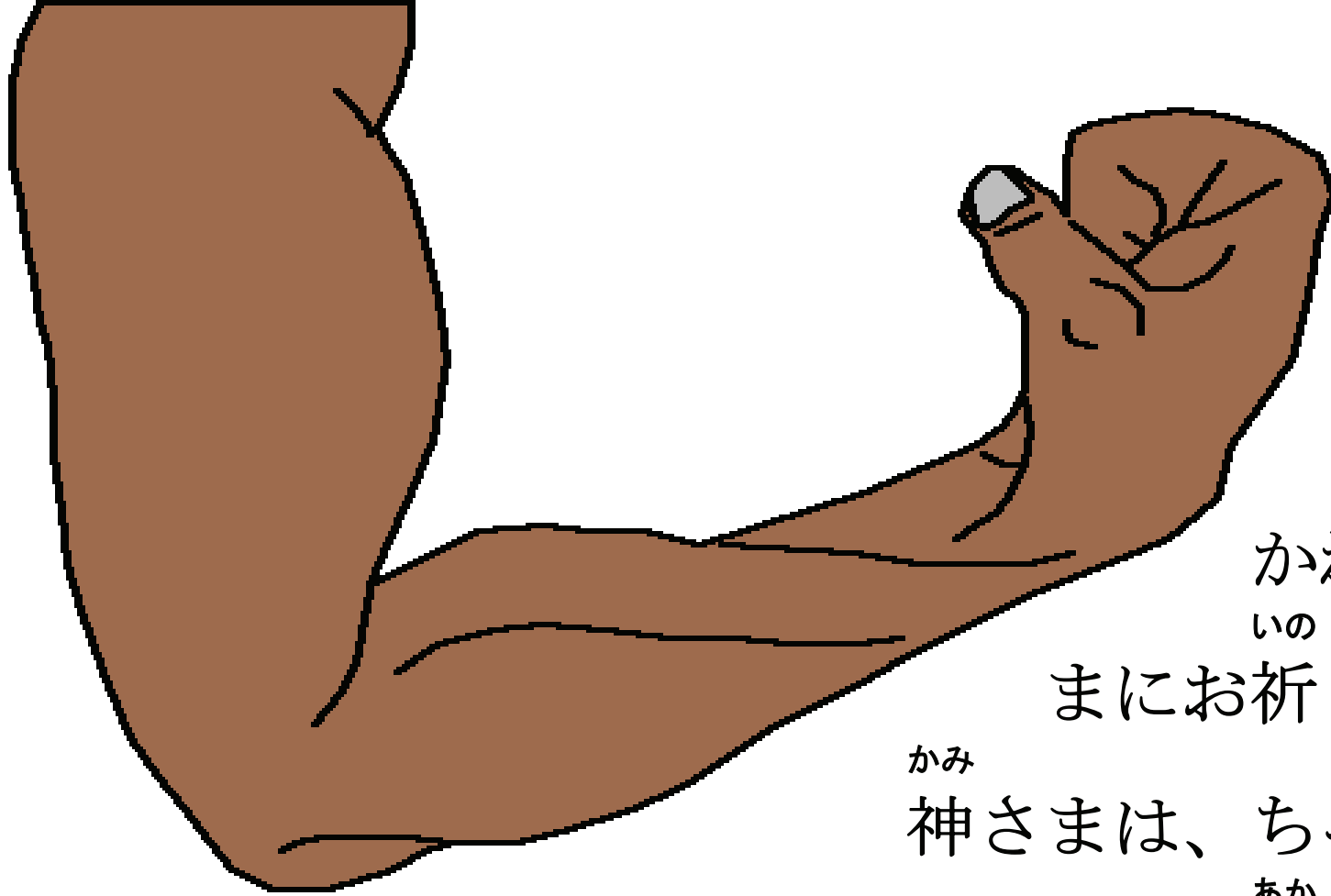


なぜってかれらはもうすっ

^{かみ}
かり神さまからはなれていたのですからね。

それにまた ^{てき}かれらの敵^{じん}ペリシテ人からも、
いじめられていたのです。





でもね、
かみ

かれらが神さ
いの

まにお祈りしたら、

かみ き
神さまは、ちゃんと聞い
あか

てくださいました。そして、赤ちゃんをく

かみ こ よ
ださったのです。神さまは「その子はこの世でいち
つよ ひと

ばん強い人になるだろう。」と言われましたよ。



さて、しばらくして、マノアのおくさんは男の子を
うこなまえかみ
生みました。その子の名前は、サムソン。神さまは、



サムソンを祝しゆくふくしてく
ださり、すくすくと大おおき
くなりました。また、
サムソンに聖せいれいの力ちから
がはたらいてほんとうに
つよ
強くなっていきました。



ある日のこと、サムソンは何も持たないで、

なに も
じぶん て 自分の手だけを使って、
つか

わかいライオンとたたか
たかったのです。

そして・・・。

つよ
なんて強いので
しょう。とうとうそのライオン
をころしてしま
ったのです。





そのあと、

し

サムソンは、死んでしまったライオンのところに、たくさんのミツ

あつ

み

バチが集まっているのを見つけました。





す っく
ライオンのからだに巣を作っ
ていたのですね。ちょっとその
ハチミツをなめてみると、
まあそのミツのおいしいこと！





そこでサムソンは、

ひとひと

だ

人々になぞなぞを出しました。

た

もの

た

で

「食べる者から、なにか食べものが出た。





つよいものから、
あま で
なにか甘いものが出た。
さあ、みんな、これが
いみ
どういう意味か わかりますか。」





だれも、

いみ

ひと

その意味がわかる人なんていません。





でも、
サムソンがけっこんした
じん あたら

ペリシテ人の新しいおくさんは、

サムソンからこたえを聞き出し、友だち
き だ とも

になぞなぞの意味をおしえてしまったのです。





し
それを知ったサムソン、
おこ
ほんとうに怒りましたよ。



でもね、そのあとでサムソンをもっともっと怒らせた
ことがあるのです。それは、ペリシテ人たちが、かっ
てにサムソンのおくさんを、かれの一ばんのなかよし
の友だちにあげてしまったことです。
でもねサムソンは、仕返しをしようと思
いました。



でも、どうやって？　そこでまずサムソンは300匹
ものキツネをつかまえました。それから、つぎつぎに
キツネとキツネのしっぽをむすんでいきましたよ。2

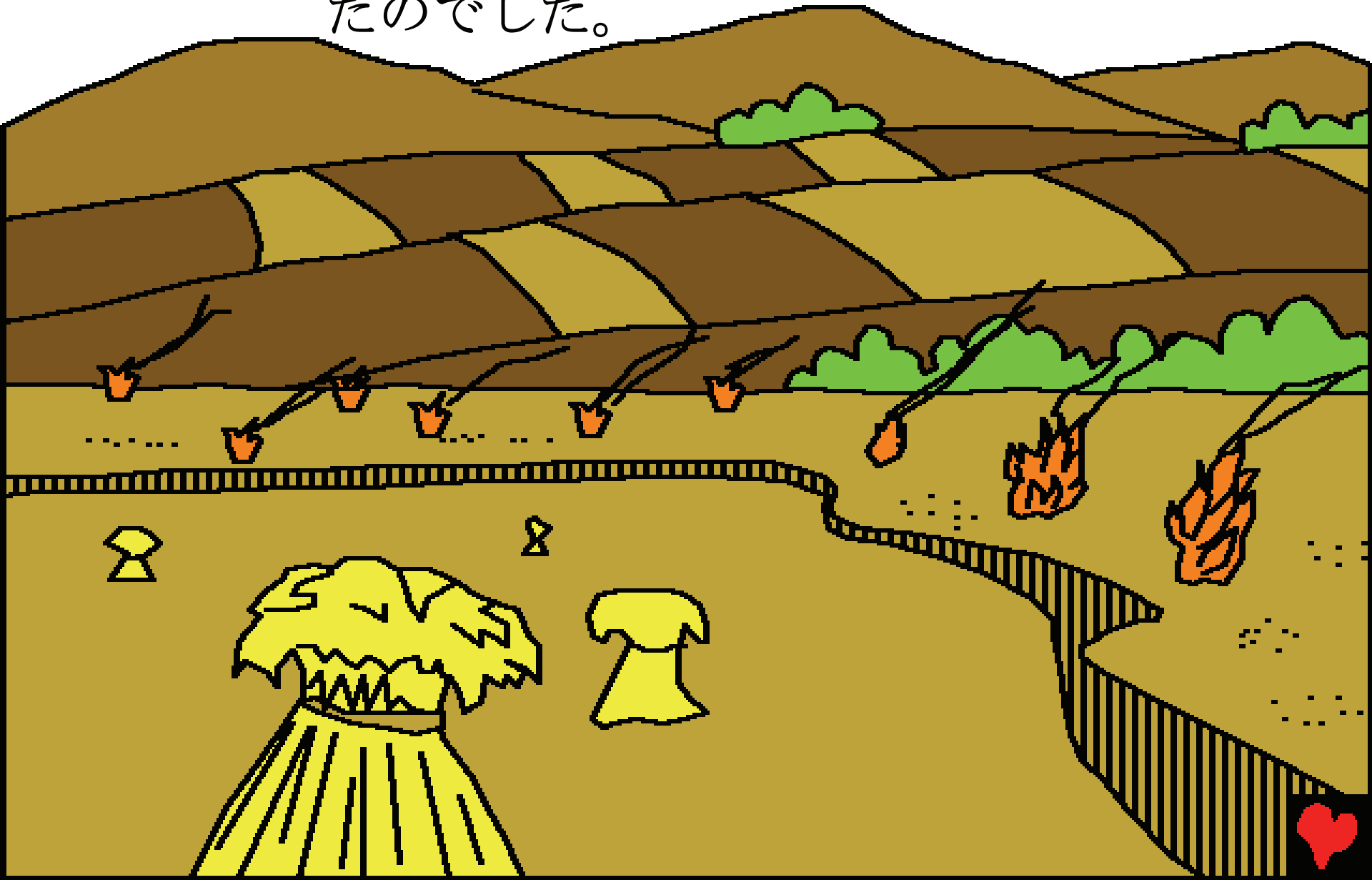
ひき

匹ずつね。そして、むすんだしっぽのあいだに、
火をつけたタイマツをと

りつけました。
サムソンは、
いったいどう
するつもりな
のでしょうかね。



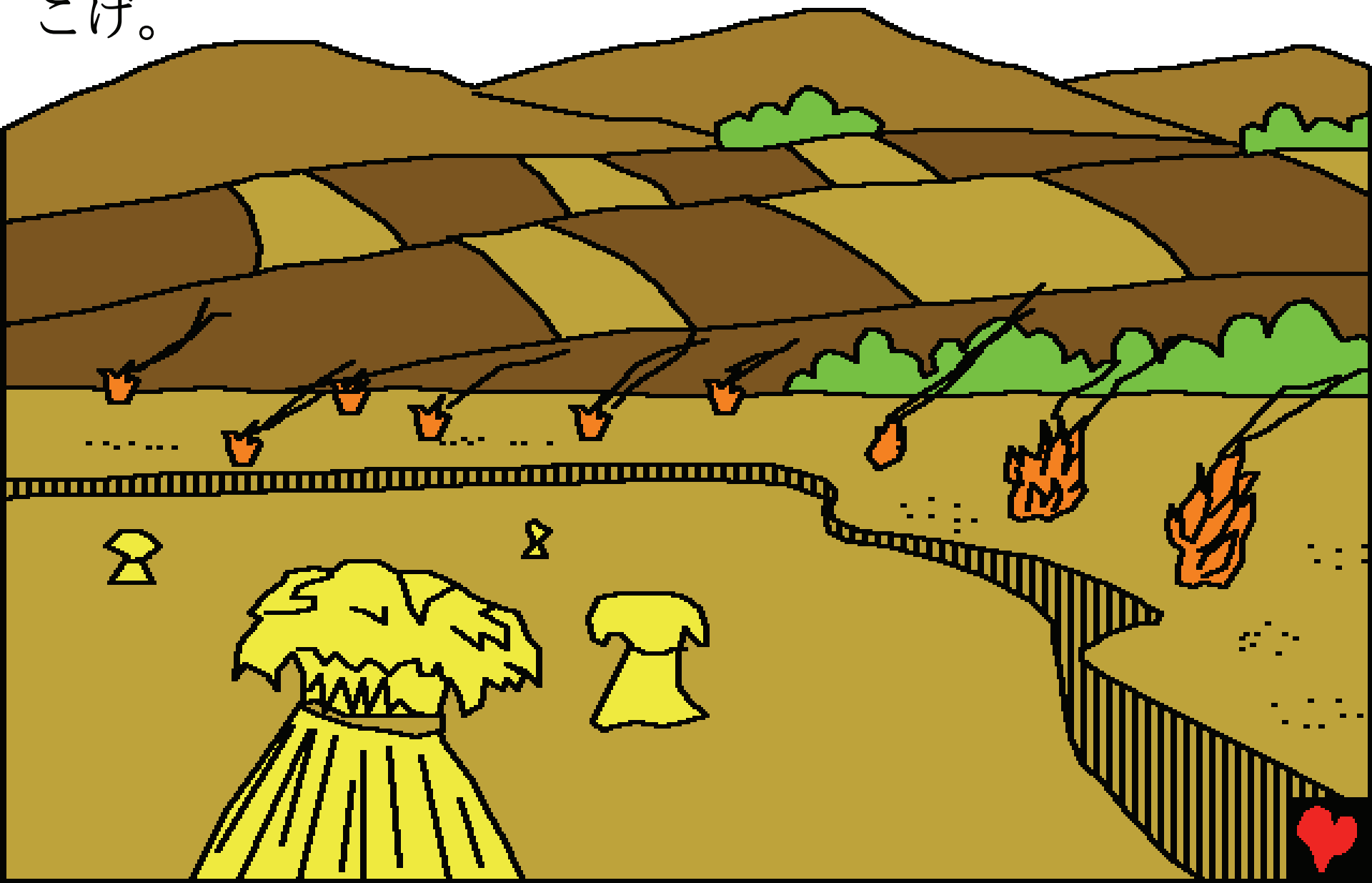
サムソンは、そのキツネたちをペリシテ人の畑に放したのでした。



はたけ

くろ

畑のムギも、ブドウもオリーブも、みんなまっ黒こげ。



こんどは、ペリシテ人が仕返しをする番です。でもサムソンは、自分でペリシテ人のところへ、出て行ったのです。



かれは、かれらにつかまえられ、^て手をしばられ、そして
^{ころ}ひきわたされて殺されることがわかっていたのです
けれど。



そのときです。また主からの^{しゆ}聖^{せい}れいが、
サムソンのところにきて、^{ちからづよ}力強くはた
らきました。サムソンは、しばられてい
て
た手のロープをひきちぎりましたよ。
そして死んだ^しロバからあごの^{ほね}骨をとり
あげました。その^{ほね}骨をつかって、
1000人もの^{てき}敵を、
^{ころ}ぜんぶ殺してし
まったのです。



じん

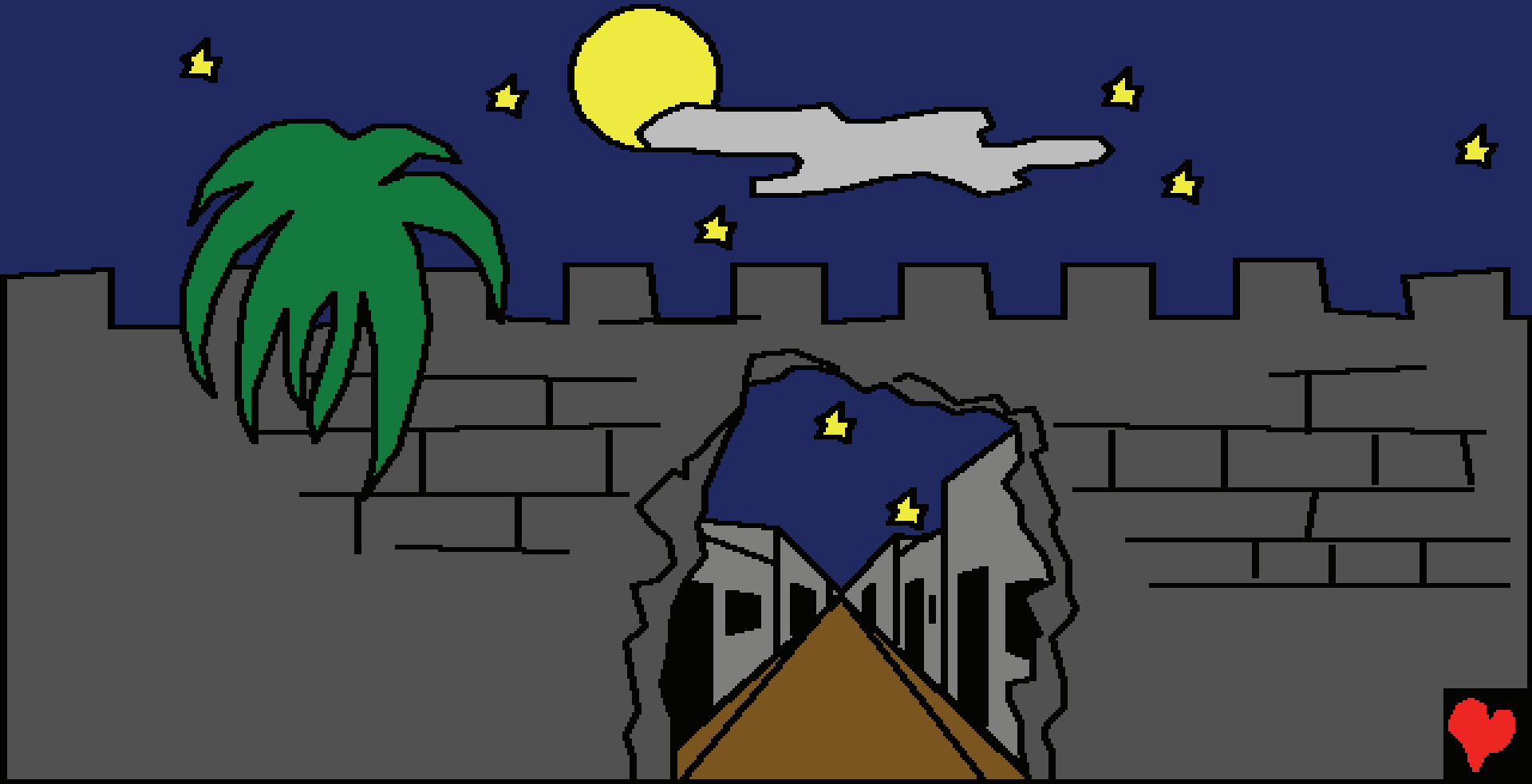
そのあと、ペリシテ人のなかまたちは、サムソンは
いったいどこにいるんだろうと、あちこちさがしまわ
りました。



ある夜のこと、サムソンが町まちにいることを知ったかれしらは、かれにわなをしかけて、つかまえようとした。サムソンが町から出れないように、町の門にカギよるをかけてしまったのです。



ところが、サムソンはそんなことされても、平気で
す。そのものすごく大きな町の門をひょいと肩にのせて、
さっさと町から出ていきました。



でも、ここでサムソンは、神さまのめいれいにし
たがいませんでした。神さまは、
サムソンが自分にしたがつて
いるかぎりには、力を与え、
いつも助けようと
思われていたの
ですけれどね。



ひ

ある日、サムソンは、かれがどうしてこんなに強いか
というひみつを、デリヒという

じん

ペリシテ人のうつくしいスパイ

はな

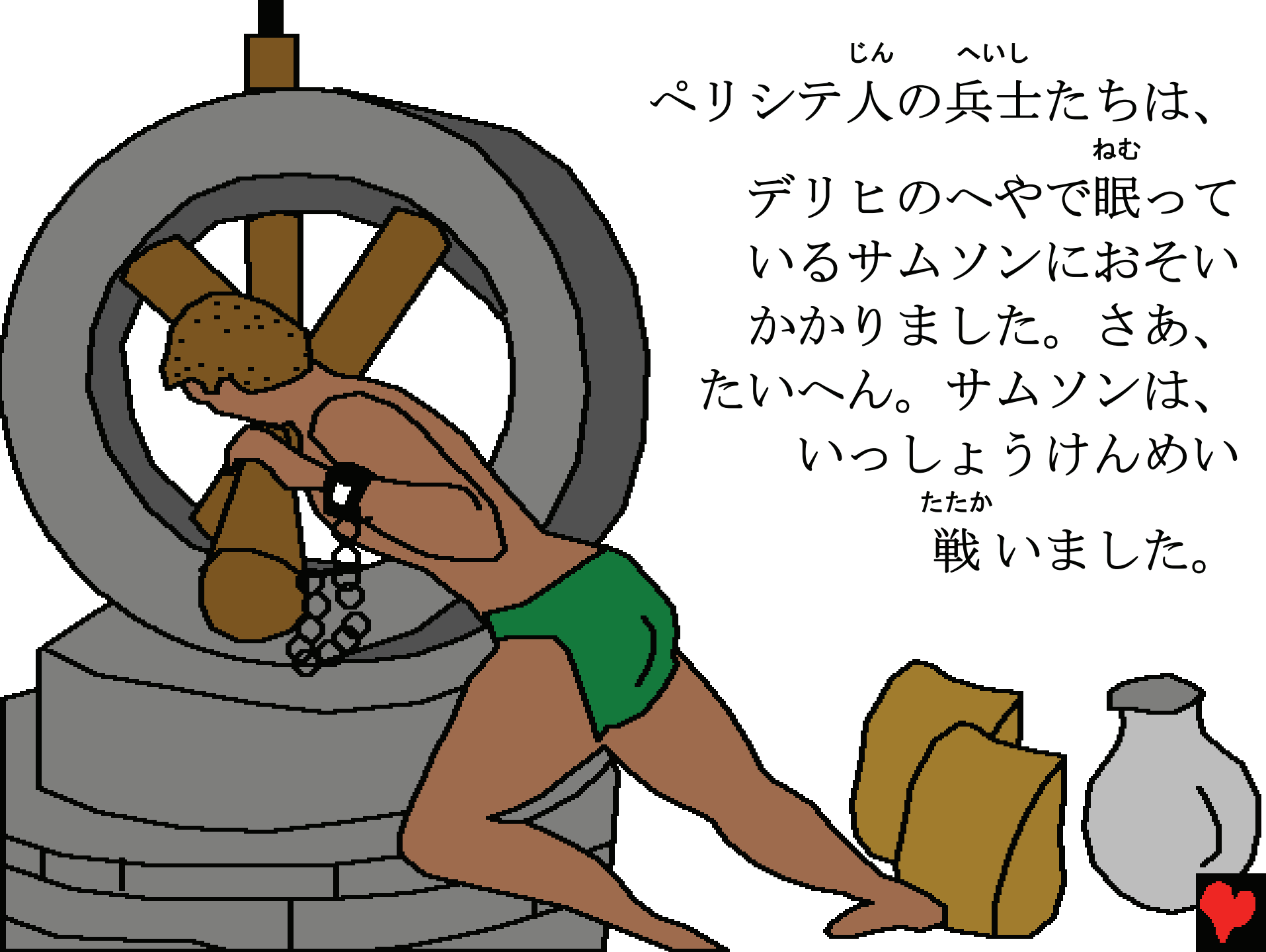
に話してしまったのです。

つよ

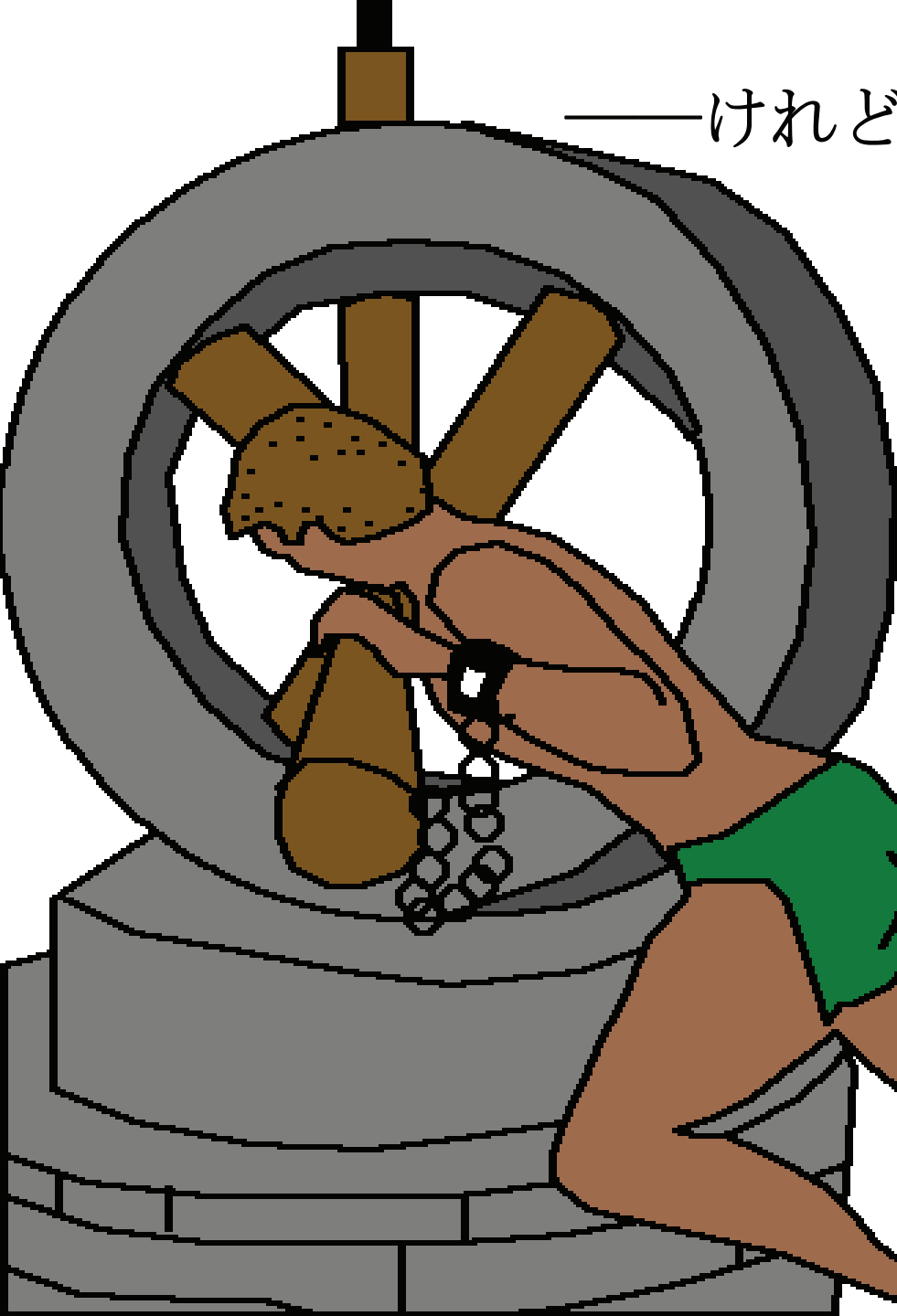


サムソンのひみつを聞いたデリヒ、さっそくある人に
かれのかみの毛を切りおとすよ
うに言いましたよ。もちろん、
サムソンが眠っているうちにね。





じん へいし
ペリシテ人の兵士たちは、
ねむ
デリヒのへやで眠って
いるサムソンにおそい
かかりました。さあ、
たいへん。サムソンは、
いっしょうけんめい
たたか
戦いました。



かみ
——けれども、神さまからはなれてし

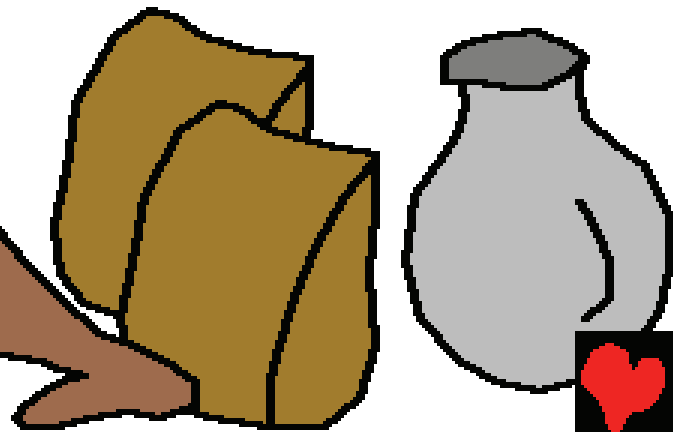
いま
まった今、サムソンにはも

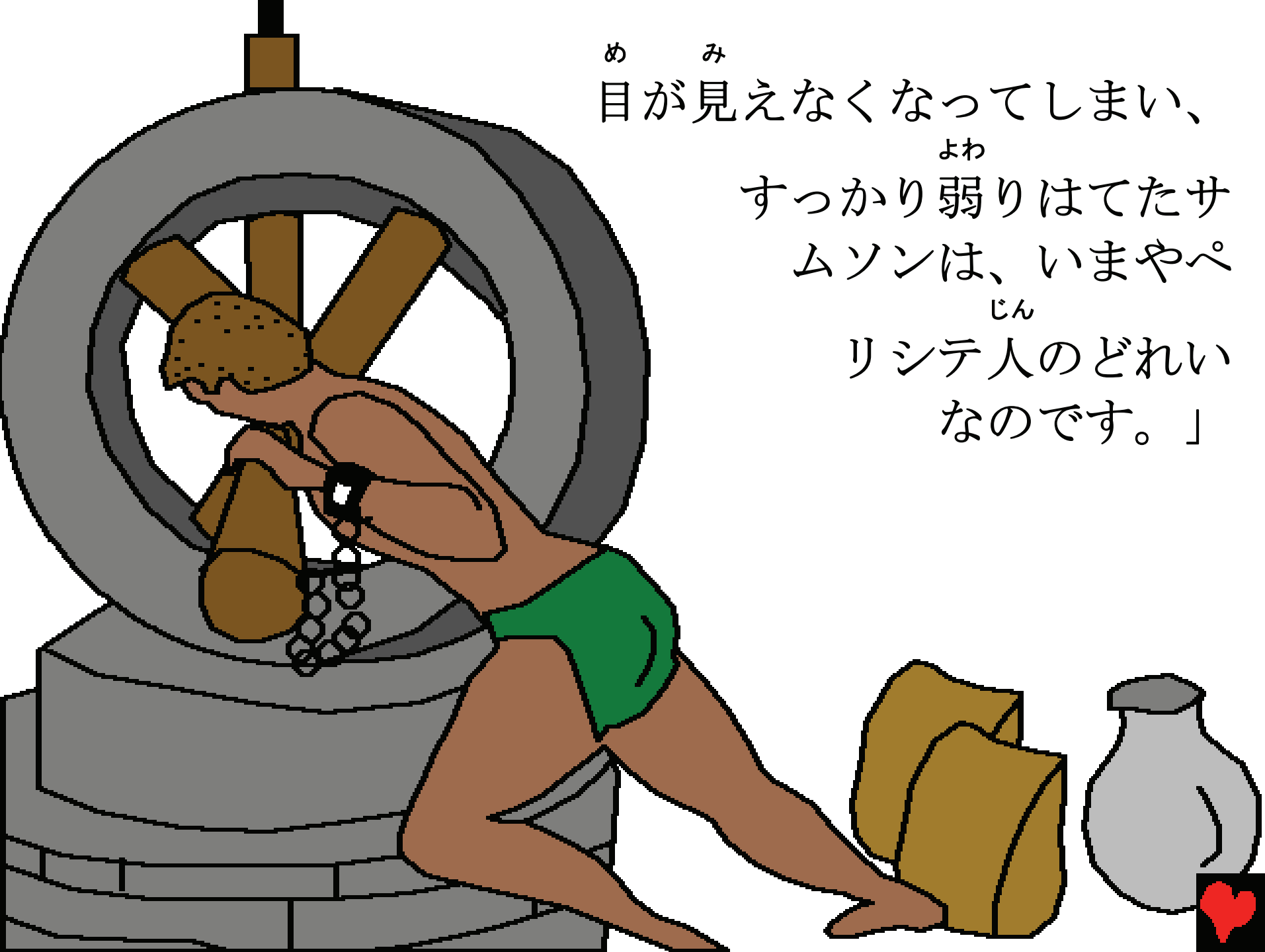
なん ちから
う何の力もありません。

かわいそうにサムソ
ンは、つかまえられて

へいし め
兵士たちに目をえぐり

だ
出されてしまいました。

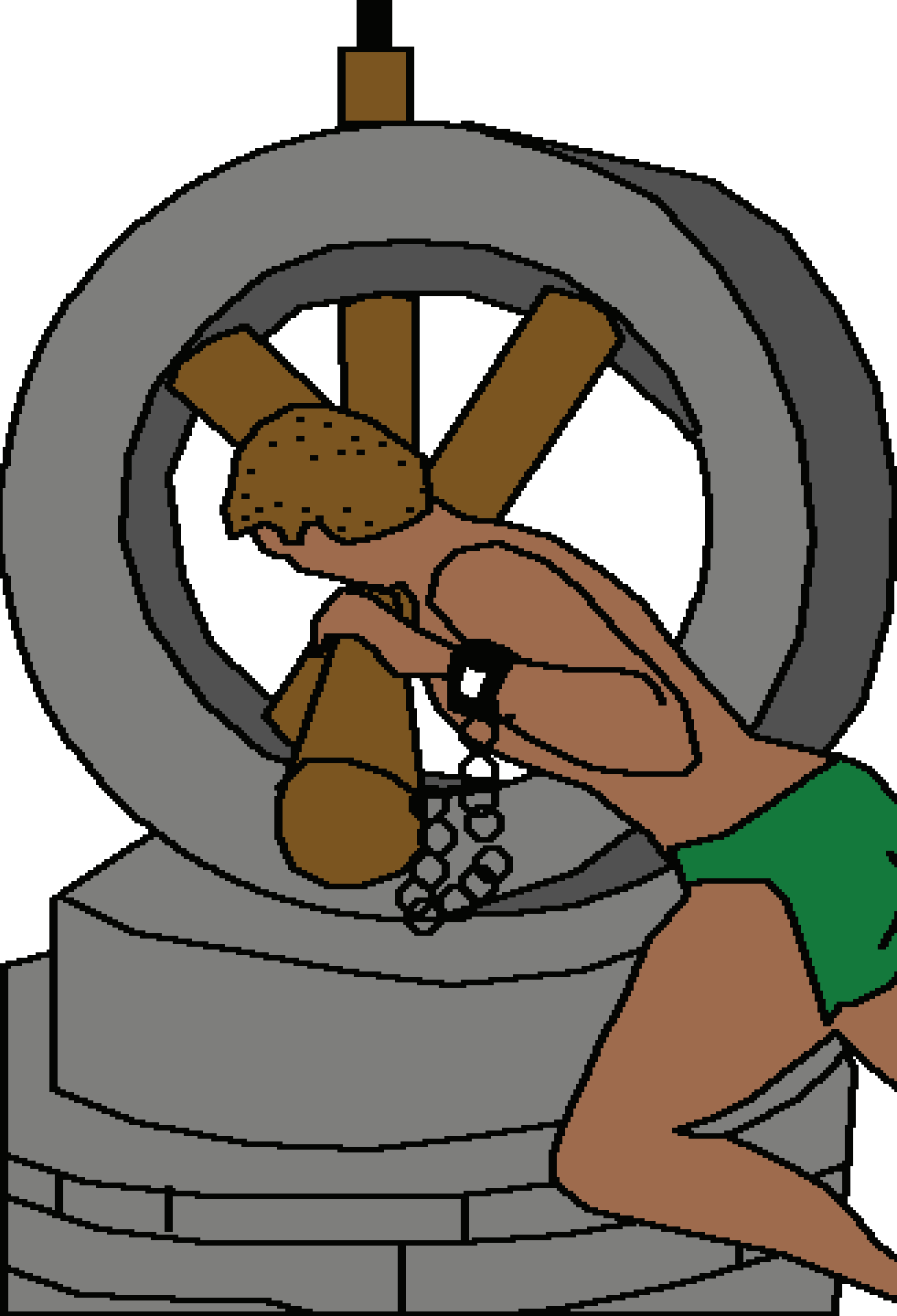




め み
目が見えなくなってしまう、

よわ
すっかり弱りはてたサ
ムソンは、いまやペ

じん
リシテ人のどれい
なのです。」



じん
ペリシテ人たちは、かれ
み
を見て、ばかにしてわ
らいました。「あいつ
かみ つか
がね、もと神に仕える
もの
者だったとはね。」



じん
ペリシテ人たちは、みんな
あつ いわ
集まりお祝いのごちそう
た
を食べましたよ。また、
じぶん
かれらは自分たちがや
っとサムソンをつかま
えることができたによ
さかな
ろこび、かれらの魚
かみ
の神、ダゴンをあが
めたたえました。



そしてダゴンの寺で、
の
おいに飲んで、
い
よろこんでこう言
いました。「そうだ！
サムソンをここへ
つれてきて、
み
見せものにしよ
うじゃないか。」



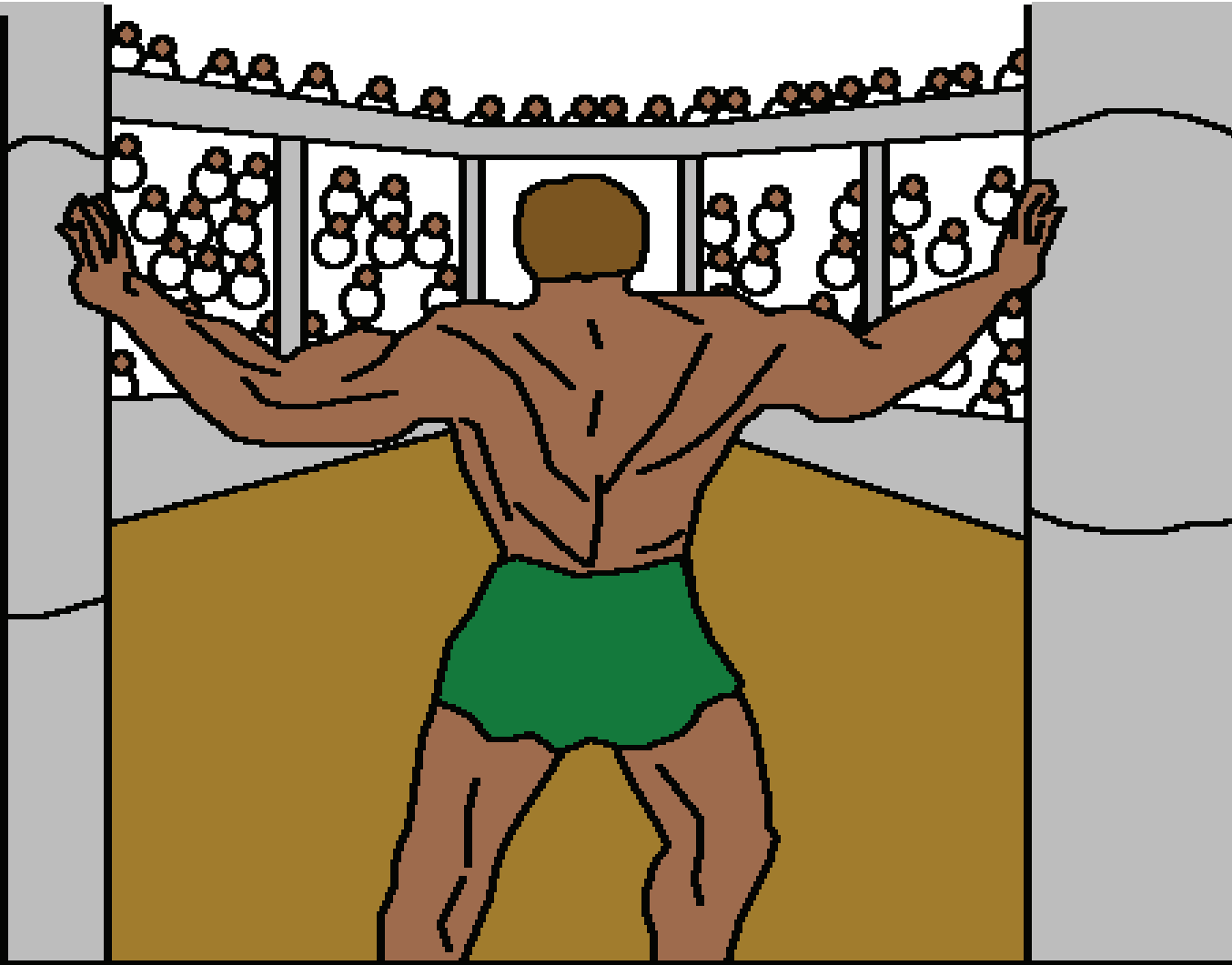
しょうねん

ひとりの少年が、サムソンをつれてきましたよ。

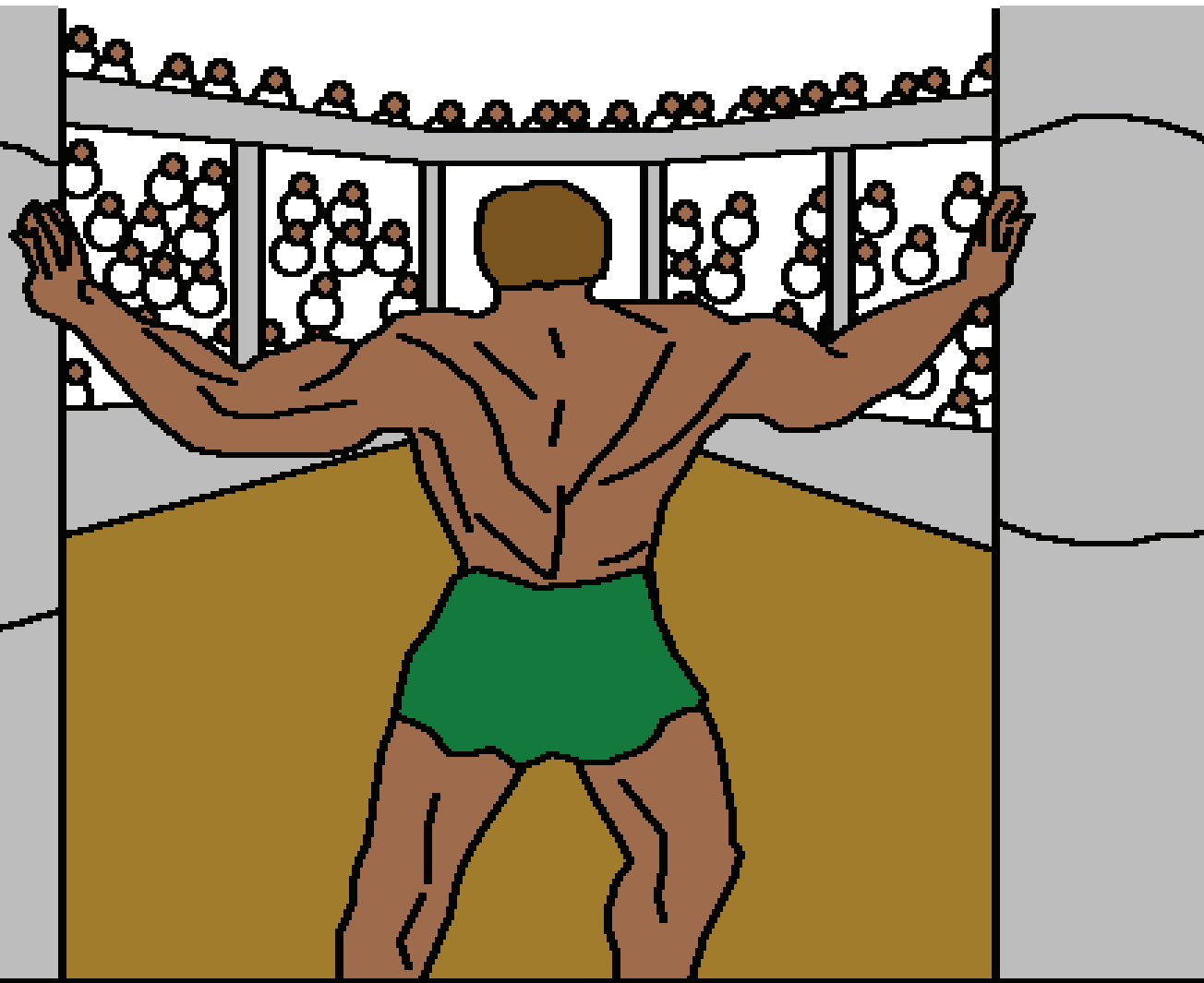
てら

はしら

そして、寺をささええている柱に、サムソンをもたれ
させました。



あいつが、あの^{つよ}強いサムソンだつてよ。」
こ^いう言ってみんなわらいました。

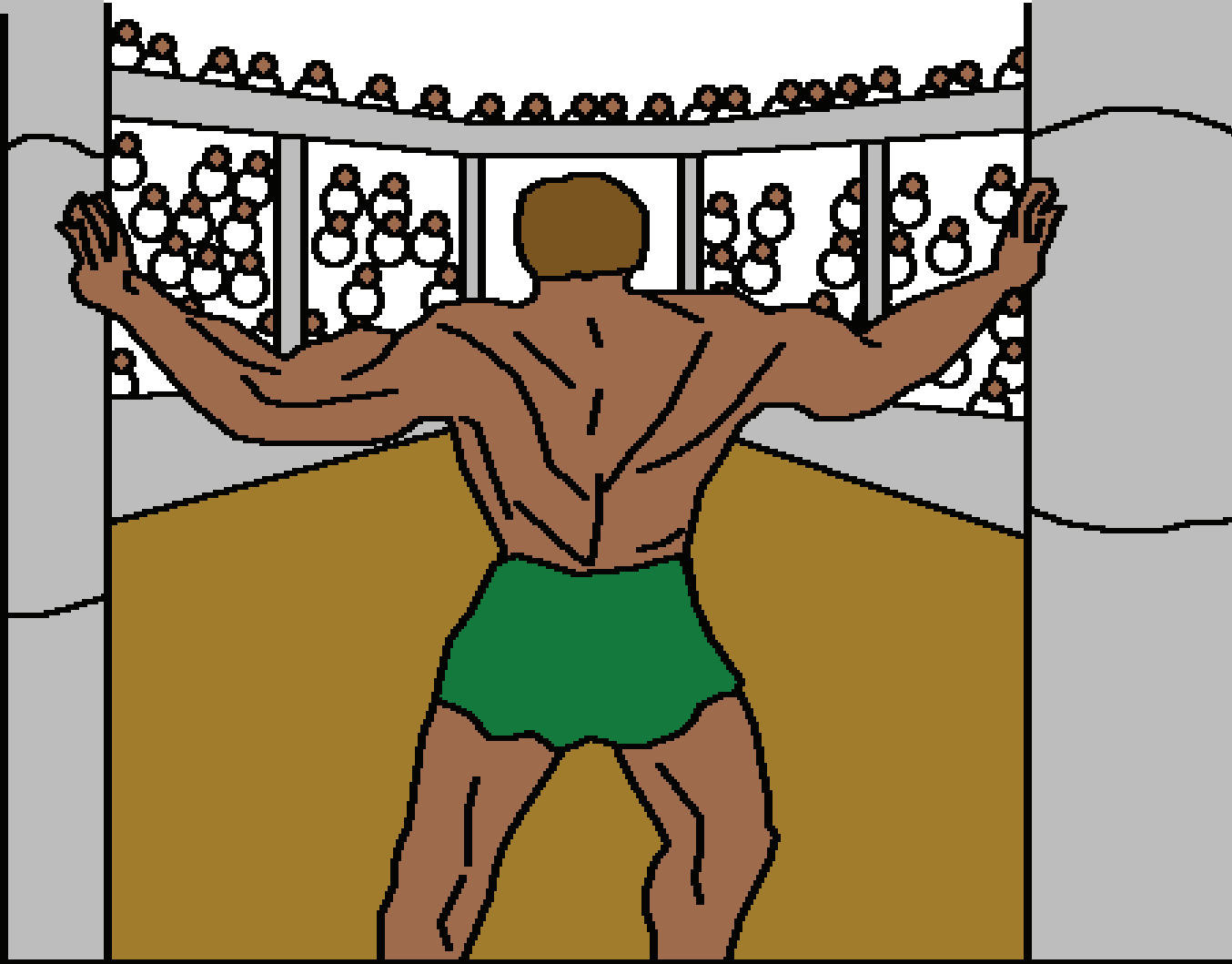


なか

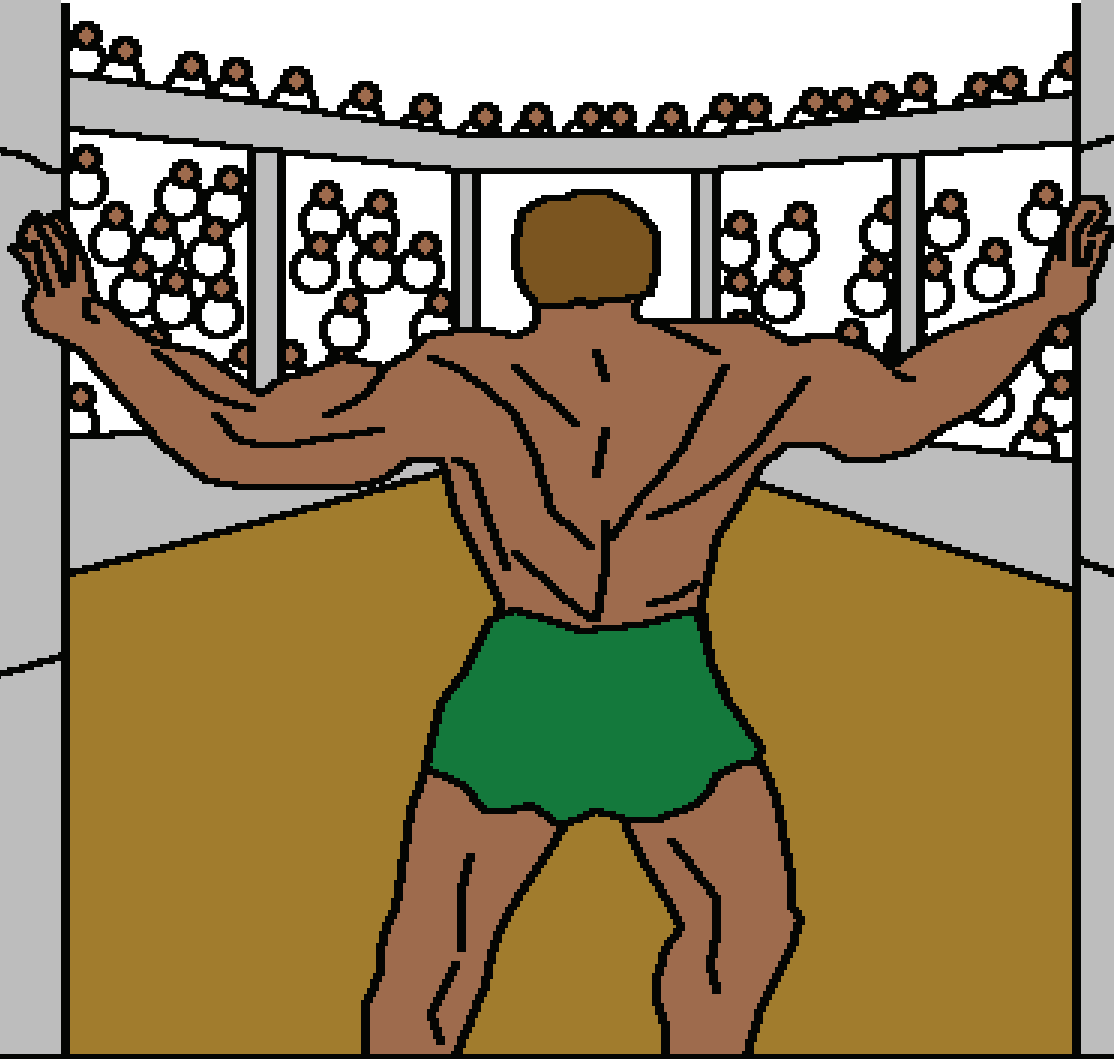
ところが、ろうやの中なかにいるうちに、サムソンのかみ
けけののの毛がまた伸びはじめていたのです。ここで、かれは

こころ

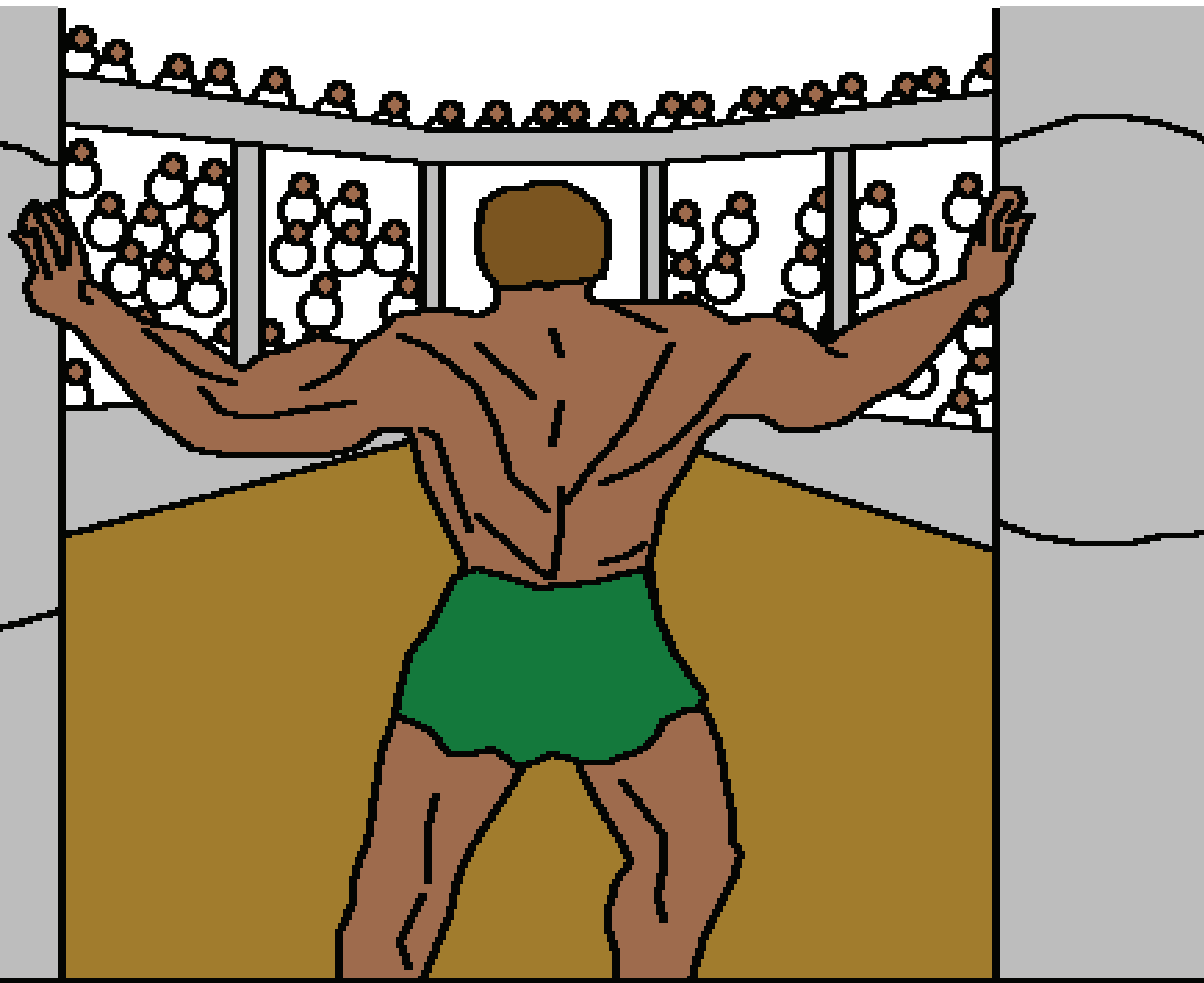
心こころからいの
りました。



しゅ いちど
「ああ、主よ、いま1度だけでけっこうです。
ちから
どうぞ、わたしにあなたの力をください。」



わたしを、つよくしてください。かれらに、えぐりと
ふた め しかえ
られてしまったわたしの2つの目の仕返しができま
すように。」



かみ いちど ちから
みなさん、神さまはサムソンにもう1度、力を

おも
あたえられると思いますか。

しかえ め み
仕返しなど、目も見えない
サムソンには、できそう
もないことですよね。

でも、そう、
そうなの
ですよ。



ちから ひ も あ
力 いっぱい 引っぱって、持ち上げて、サムソンはそ

おお はしら
のものすごく大きな柱をバラ
バラにしてしまったのです。

てら おお おお
ダゴンの寺は大きい大

おと
きい音をたてて、
みるみるうち
にくずれてい
きました。



そして、そこにいた人たちみんな、ダゴンの寺といっ
し
しよに死んでしまいました。

なんぜんにん
何千人ものペリシ
じん
テ人が・・・。

そして、
サムソンも
・・・。



かみ つよ ひと
神さまがくださった強い人、サムソン

かみ み せいしょ しる
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

し しき しょう しょう
士師記 13 章 - 16 章

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまに
かみ かみ
ついて、おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことを
おも
しってほしいと、思っています。

かみ わたし
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、しってい
かみ つみ つみ
らっしゃいます。それを、神さまは、罪とよばれています。その罪の
し かみ あい
むくい、死です。けれども、神さまは、あなたをととても愛してい
ひとり こ よ おく
らっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、この世に送って
つみ じゅうじかじょう な
くださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられ
てんごく
たのです。けれどもそれから、イエスさまはよみがえられ、天国のい
しん
えへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさまを信じ、ゆる
してくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてください
いま ところ き なか
ます！イエスさまは、今、あなたの所へ来て、あなたのこころの中に
す い
住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさまといっしょに生
きるができますよ。



もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言っ
てください。

愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人とな
り、私たちの罪のために亡くなってくださいました。そして、よみ
がえって、いま生きて

いらっしゃいます。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるして
ください。それで、私は今、あたらしい命をいただけます。そし
て、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにい
ることができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子とし
て生きることができますよう、たすけてください。アーメン

まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによ

る福音書 3 : 16

